

入院のご案内(一般)

本誌は必ず入院時にお持ちください。

産業医科大学病院

〒807-8556 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
(代表)TEL093-603-1611／入院受付TEL093-691-7308



ごあいさつ

このたびのご入院に際し、心よりお見舞い申し上げます。

入院されますと、ご家庭での生活とは異なり何かとご不自由を感じられる点もあろうかと存じますが、一日でも早く病院の環境や施設に慣れていただき、平穏な入院生活を送られますよう心からお祈りいたします。

産業医科大学病院長

研修・実習へのご協力をお願い

産業医科大学病院は、教育病院として未来を担う医学生、看護学生、臨床研修医などへの充実した教育研修と実習を行うこともその大切な目的の一つです。したがって、指導医、指導看護教員などの指導者とともに、学生や臨床研修医が患者さんに対する診療の見学、実習及び研修に参加させていただくことがあります。

なお、患者さんのプライバシー保護には十分注意いたします。この趣旨をどうぞご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

1. 包括同意について

包括同意には医療人を育成するために、また教育を充実させるために、診療に伴い発生する情報や試料等を教育に使用させていただくことに対して、あらかじめ同意をお願いするものです。不同意の意思表示がない場合は同意とみなし、教育の充実と発展のために診療に伴い発生する情報や試料等を使用させていただきます。

回診について

産業医科大学病院では、定期的に診療科の医師全員が参加して、患者さん一人一人に対して最も良い治療法の話し合いを行います。

その後、患者さんの状態を確認するため短時間ではありますが医療スタッフ全員による患者さん一人ずつの診察(回診と言います。)を行います。

患者さんにより良い治療を行う目的で回診を行います。もし、この回診を受けたくないという希望がございましたら、入院時や入院後に主治医もしくは担当看護師へお申出ください。それにより、診療上不利益を被ることは一切ございません。

産業医科大学病院の 理念及び患者の権利

理 念

- ☆患者第一の医療を行います。
- ☆科学的根拠に基づく安全かつ質の高い医療を提供します。
- ☆人間愛に徹した優れた産業医と医療人を育てます。
- ☆職種・職位・部門の垣根なく高い倫理観を持って互いの意見を尊重し、患者と職員の安全・安心に努めます。

患者の権利

- 個人としてその人格や価値観などが尊重され、良質な医療を公平に受けることができます。
- ご自身の病気、受ける治療や検査などについて説明を受けることができ、治療法などについて選択、同意、拒否することができます。
- 医師、医療機関を自由に選択または変更することができ、あらゆる治療の段階において他の医師（医療機関）の意見を求めること（セカンドオピニオン）ができます。
- ご自分に関する情報の開示を受け、自己の健康状態について十分な情報を得ることができます。
- 医療上得られた個人の情報やプライバシーが守られます。
- 性別、年齢、身体・精神の疾病や障がい、社会的・経済的状況等に関わらず、全ての患者さんは等しく上記の権利を有します。

●輸血を拒否される患者さんへ

産業医科大学病院では、宗教上の理由等による輸血拒否に対し、**「相対的無輸血」※1**の方針に基づき、以下のように対応いたします。

- 1 無輸血治療のために最善の努力を尽くしますが、輸血により生命の危険が回避できる可能性があるとは判断した場合には、同意を得られない場合でも輸血を実施いたします。
- 2 救命のために緊急手術・治療が必要な場合は、輸血拒否により手術・治療の同意書が得られない場合であっても、手術・治療を実施いたします。
- 3 輸血拒否をする患者さん、またはそのご家族が提示される「免責証書」等、「**絶対的無輸血治療**」※2に同意する文書には、署名はいたしません。
- 4 以上の方針は、患者さんの意識の有無、成年・未成年の別にかかわらず適用します。
- 5 自己決定が可能な患者さん、保護者、又は代理人に対しては、当院の方針を十分に説明し理解を得る努力をしますが、どうしても同意が得られず、治療に時間的余裕がある場合は、他医での治療をお勧めします。

※1【相対的無輸血】患者さんの意思を尊重して可能な限り無輸血治療に努力するが「輸血以外に救命手段がない」事態に至った時には輸血をするという立場・考え方

※2【絶対的無輸血】患者さんの意思を尊重し、たとえいかなる事態になっても輸血しないという立場・考え方

本院の入院期間について

本院は、急性期の患者さんへ高度な医療を提供する特定機能病院です。

特に、急性期を脱した入院患者さん（症状安定、術後の経過観察等）については、新たな急性期患者さんの受け入れのために、病床の移動や早期の退院、もしくは転院をして頂く場合があります。地域における効果的な医療資源の提供のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本院では、患者さんのスムーズな退院を促進するために退院を支援しております。そのために、患者さんのご希望の病院や紹介元病院で治療をしていただくか、又は本院の協力病院等を紹介させていただき、患者さんの合意のもとで転院をしていただくことになりますので、併せてご理解とご協力をお願いいたします。

もくじ

1. 入院から退院まで.....	P1
2. 入院が決まってから入院までの流れ.....	P1
3. 入院のご準備.....	P2
4. 入院当日の手続き.....	P3
5. 入院生活について.....	P4
6. 安全な入院生活を送るために.....	P7
7. 感染予防のために.....	P8
8. 患者相談窓口のご案内.....	P9
9. 入院の費用.....	P10
包括評価算定（DPC）.....	P12
限度額認定証の確認に関するお知らせ	P13
10. 退院の手続き	P14
11. 駐車場	P14
12. 院内のご案内	P15

この『入院のご案内』は、本院に入院される場合の手続きや
病院内での生活に必要なことなどを書いております。
患者さんご本人はもちろん、ご家族の方もぜひお読みください。

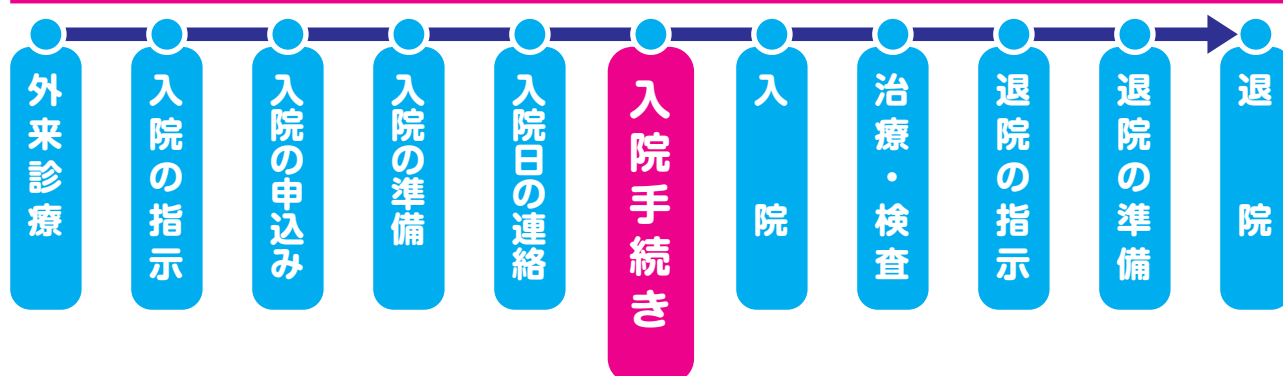
当院は高度な急性期医療を中心に行う 特定機能病院です。

患者さん、ご家族の方へ大切なお願いがございます。

特定機能病院では、高度な急性期医療を中心に行なうことを役割としております。
従いまして、このような患者さんを一人でも多く治療させていただくため、**病状
が安定した患者さん**に、ご紹介元や、最寄りの医療機関への転院をお願いすることが
ございます。

転院をされる際には、当院が患者さん、ご家族の方に心を込めてサポートさせて
いただきますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

1 入院から退院まで



2 入院が決まってから入院までの流れ

- 1 入院の予約をされた方には、患者サポートセンター入院支援室で担当看護師が入院までの生活についてお話をお伺いします。入院にむけてのご準備についてご説明し、安心して入院できるように支援いたします。
- 2 入院の日が決まり次第、入院受付より患者さんに電話で連絡いたします。
- 3 入院期日指定の場合も、入院予定日が変更になることがあります。入院日の確認のため必ず連絡いたします。
なお、入院予定日の前日までに連絡がない場合は、入院受付にお尋ねください。
- 4 入院予定病棟が都合により、他病棟へ変更になる場合があります。また、お部屋のご希望に添えない場合がございますので、ご了承ください。
- 5 予定の日に入院ができなくなった場合や、入院の必要がなくなり入院を取り消す場合は、早急に入院受付にご連絡ください。

3 入院のご準備

1 入院前に下記の物をご準備ください。

荷物を置けるスペースが限られていますのでコンパクトにまとめてお持ちください。

お薬	現在使用中の飲み薬、注射、塗り薬、点眼薬、貼り薬、座薬、吸入薬など ※入院中は病院で新たに処方しますので、1日分のみ持参してください。
お薬手帳	複数ある方は、すべてお持ちください。
洗面用具	※歯ブラシ、※歯磨き粉、※コップ
入浴道具	シャンプー、リンス、※ボディーソープまたは石鹸
寝間着	着脱しやすいものをご準備ください。
下着	
タオル類	バスタオル、タオル
履物	7 ページを参照して、お持ちください。
テレビ用 イヤホン	大部屋でテレビを見られる方は必ずご準備ください。 売店でも販売しています。
ティッシュ	

下記は必要な方のみお持ちください。

髭剃り、ヘアブラシ、洗面器、湯呑み、補聴器と保管容器、箸のみ、食事用エプロン（アメニティセットでは使い捨てになります）、口腔用スポンジブラシ、義歯保管容器と義歯洗浄剤
紙おむつ（紙おむつを持ち込まれる方は廃棄用のビニール袋もご用意ください）、おしりふき、洗濯用洗剤（洗濯は、各病棟に有料洗濯機（1回 200 円）があります）

※各病棟のデイルームに飲食用給湯設備があります。

大部屋に入院される方は冷蔵庫はありません。ただし、急性期診療棟、2S 病棟、3S 病棟には冷蔵庫（有料）があります。

※アメニティについて

ご準備ができない患者さんへ、入院セットのレンタルを行っております。詳細につきましては、入院セット（アメニティセット）説明ブース（病院 1 階入院受付前）にてお尋ねください。

2 テレビ・電気ポット・ケトル等電化製品はお持ち込みできません。

（携帯電話、スマートフォン、パソコン、タブレットの持ち込みは可能です。）

※テレビは利用カードを購入の上、備付けのテレビをご利用ください。テレビ利用カード販売機は本館 1 階売店前、本館 5・7・9 階・南別館 3 階のエレベーターホール・急性期棟 2 階のラウンジ、5 階デイルームに設置しております。

また、テレビをご利用の際は、イヤホンを 1 階売店でご購入のうえご使用ください。テレビカードは急性期診療棟とそれ以外の病棟で異なるため、入院後購入場所をご確認ください。

※ラジオは、電池式ラジオ・イヤホンをお持ちください。



3 現金や貴重品は、盗難防止のため必要以外お持ちになりませんようお願いいたします。

※売店は病院本館 1 階にコンビニエンスストアがあります。各種電子マネーやクレジットカードが使用できます。

※銀行窓口、郵便局及び銀行の自動預払機は、1 階にあります。

※お持ちになった現金や貴重品は、ナースステーションではお預かりすることができません。ベッドサイドの錠付ユニットに個人の責任で保管していただきますので、紛失・盗難には十分ご注意ください。万一、紛失・盗難があった場合でも病院では責任を負いかねますので、ご了承ください。

※不審者・不審物を見かけた場合は、ナースステーション又は病院職員にご連絡ください。

4 入院前にジェルネイル、ネイル類を外し、まつ毛エクステーションは新たににつけないでください。

5 書類について

入院時に必要な書類については下記④ -2 を参照してください。

●「**限度額適用認定証**」をお持ちの方は、入院時の窓口でのお支払いが1ヶ月毎に適用区分に応じた自己負担限度額までとなります。

「**限度額適用認定証**」の交付は事前申請が必要となり、認定証の発行に関しては、健康保険証を発行しているところにお問い合わせください。

●**国民健康保険標準負担額減額認定証**をお持ちの方は、食事療養費自己負担額が減額されます。

認定証の発行に関しては、各区役所の国保年金課又は各市町村の保健福祉センター等にお問い合わせください。

4 入院当日の手続き

1 入院当日は、**午前9時00分から10時30分までに**1階の入院受付にお越しください。

※上記の時間においでになれない場合は、入院受付にご連絡ください。

※休日に入院される際は、防災センターにお尋ねください。

2 入院のときに必要な書類は、

①☐入院証書

②健康保険証等

☐マイナンバーカード（マイナ保険証）又は健康保険証（資格確認書）

☐限度額適用認定証 ☐介護保険被保険者証

☐後期高齢者医療被保険者証 ☐乳幼児等医療証 ☐障害者医療証

☐ひとり親家庭等医療証 ☐国民健康保険標準負担額減額認定証

③☐その他療養の給付を証明するもの（労災、医療扶助等）

④☐お薬手帳 ⑤☐針刺し事故同意書

⑥☐診療参加型臨床実習の同意について

3 入院中に保険証の有効期間、内容等に変更が生じた場合には、ただちに1階医事課入院係にお申出ください。

5 入院生活について

1 入院生活について



起床	朝食	昼食	夕食	消灯
6時	7時30分頃	12時頃	18時頃	22時



- ①治療・看護・入院生活に関しては、医師、看護師の指示をお守りください。
- ②回診の時間はなるべく病室でお待ちください。ただし、回診を希望されない方は、主治医もしくは担当看護師にお申出ください。
- ③検温、血圧測定、排尿、排便回数の聴取を適宜行います。入院中、体温計は貸出しますが、退院時に回収させていただきます。
- ④部屋が暗く感じる場合は、読書灯をご利用ください。消灯後は同室者の迷惑にならないようお願いいたします。
- ⑤テレビ等の使用も6時～22時になっております。テレビはイヤホンをご使用ください。

2 食事について

- ①食事は病状に合わせ、管理栄養士のもと管理された食事を提供しています。
- ②食事を持ち込む場合は、担当医又は看護師にご相談ください。
- ③食事は、治療の一環であるため、好き嫌いによる食事の変更・禁止はお受けしていません。
- ④食事でアレルギーがある方はお申し付けください。
- ⑤お食事のときにお茶はつきません。各自でご準備ください。デイルームには飲食用給湯設備、その他自動販売機や売店がありますので、ご利用ください。

3 付添いについて

- ①病棟では看護師が24時間お世話いたしますので、付添いの必要はありません。
- ②患者さんの症状やその他特別な理由で付添いを希望される場合は、担当医師または看護師にご相談ください。
- ③手術や一部検査を受ける場合に、その間ご家族に来ていただく必要があります。

4 お部屋について

- ①治療や手術、看護の関係上、お部屋や病棟の移動をお願いする場合がありますので、ご協力ください。
- ②患者さんのご希望によるベッドの移動はお受けできませんので、ご了承ください。

5 ナースコールについて

- ①各ベッドにナースコールを設置していますので、押していただくと、看護師が伺います。
- ②トイレ、浴室等にもナースコールがありますので、ご気分がすぐれない時は押してください。

6 貴重品の管理について

- ①貴重品の管理は、ご自身またはご家族でお願いします。テレビカードや携帯電話、時計、補聴器、入れ歯なども貴重品の一部として管理をお願いします。
- ②ベッドサイドのユニットは鍵がかかります。希望される方には、鍵をお貸ししますので、検査等で部屋から離れる場合は、鍵のかかるユニットで保管してください。
- ③入院中、鍵は紛失しないように管理をお願いします。鍵は病室の移動や退院される際に病棟スタッフに返却してください。

7 禁煙について

- ①病院内全館禁煙、敷地内全面禁煙および周辺地域も禁煙となっております。入院時のタバコの持ち込みはご遠慮ください。(電子タバコも含みます)

8 携帯電話について

- ①病室での通話は、同室者の迷惑となりますので、ご遠慮ください。使用される場合は、デイルーム等でのご使用をお願いします。
- ②消灯後の使用はお控えください。
- ③面会の方も同様をお願いします。

9 病衣について

- ①入院中の寝間着はご持参ください。
- ②専門業者によるレンタルのアメニティセットを申し込むことができます。必要な方は本館 1 階アメニティの受付でお申し込みください。
- ③治療上、アメニティセットの申し込みをお願いすることがございますので、ご了承ください。

10 洗濯について

- ①病棟に全自動の洗濯機および乾燥機が設置しております。洗濯機は 1 回 200 円で洗濯できます。洗剤は、各自でご用意ください。洗濯は病棟でされるか、ご家族が持ち帰っていただくことになっています。
- ②洗濯ができない場合、有料で洗濯を業者に依頼することもできます。ご希望の方は病棟スタッフにお申出ください。

11 外泊・外出について

外出・外泊は保険診療上、特別な理由がない限りできません。外出・外泊をされる場合は主治医の許可が必要となりますので、外泊・外出を希望される場合は、医師又は看護師等にお申出ください。

12 館内一斉放送について

診療上、昼夜問わず(24時間体制)一斉放送をする場合があります。特にハリーコールやEMコールについてはご理解ください。

- ①ハリーコール(緊急呼び出し)：『ハリー先生、ハリー先生、〇〇病棟〇〇病室まで来て下さい』
- ②EMコール(暴言暴力対応)：『EMコールです。〇〇病棟〇〇病室にEMコールです』

13 面会について

面会時間 午後1時～午後6時(ICUでは午後4時～午後5時は避けてください)

- ①大勢での面会は、患者さんの療養の妨げになりますので、2～3名の少人数でお願いします。
面会は、病棟デイルームでお願いします。やむを得ず、病室で面会される場合は、同室の患者さんの安静や治療の妨げにならないようにお願いいたします。
小学生以下のお子さんは、感染防止や患者さんの安静保持のため面会をご遠慮ください。
- ②飲食物の持ち込みは、ご遠慮ください。面会の方の病室内での飲食は堅くお断りします。
- ③生花の持ち込みは、感染防止対策のため、お断りしています。
- ④特別の事情で、時間外に面会を希望される場合は、医師又は看護師にお申出ください。

14 その他

- ①病院内でのゲーム、賭博、政治活動、宗教活動、営利目的の勧誘や販売行為は禁止させていただきます。
- ②入院患者さんへの郵便物には、病棟名、差出人の住所、氏名を必ずご記入ください。

医師の労働時間短縮に向けた取り組みについて

医師の長時間労働に伴う健康被害が問題となっており、厚生労働省より、すべての医療機関に対して、医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取り組みが求められています。

このため、当院では患者の皆様へ提供する医療の質や安全を確保する観点からも、医師が疲弊せず働けるよう、医師の負担軽減及び労働時間の短縮に向けて、以下の取り組みを行っております。

- ・緊急でない患者さんの病状等の説明は平日時間内(外来診療時間)とさせていただきます。
- ・一部の診療科につきましては、複数主治医制を導入しています。休日や平日夜間の診療については、主治医に代わり、当直医や当番医師が責任を持って対応します。

6

安全な入院生活を送るために

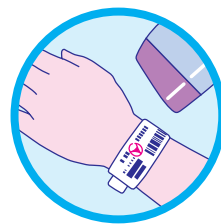
当院では、主役である患者さんやご家族に医療に参加していただき、病院職員と理解を深めていただくことで、安全で安心な医療を提供したいと考えています。

1 リストバンド装着のお願い

当院ではご本人確認のために入院中はリストバンドの装着をお願いしています。

リストバンドには、患者さんの「お名前」「患者番号」「性別」「生年月日」「バーコード」「病院名」を表示しています。注射・輸血・手術・検査などにおける患者さん誤認を防止し、入院治療が安全に行われることを目的にしております。

リストバンド装着につきましては、患者さんの自由意志によりますが、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。



2 転倒・転落を防ぐためのお願い

入院中に起こり得る転倒・転落の危険性について、患者及びご家族の皆さんにご理解いただき、転倒転落予防のためのご協力をお願いいたします。

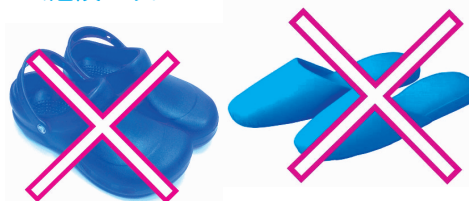
お勧めの履物

- かかとが包まれていて、足を上げた時に脱げにくいもの
- 脱ぎ・履きが楽なもの



転倒しやすい履物

- クロックスのように滑り止めが強いシューズは、靴底が引っかかります。
- スリッパは底がすべりやすくて、脱げやすく危険です。



軽くて安定しており、歩行しやすいシューズを売店で購入できます。

皆さんの安全を守るためにお勧めの履物をお選び下さい。ご協力をお願い致します。

3 患者さんも医療チームの一員です!!

- ◆ご自身の健康状態に関する正しい情報をお伝えください。
- ◆納得できる医療を受けるために、ご自分の病気・治療・検査などについて、十分理解できるまで情報や説明を求めましょう。
- ◆治療に関して。ご自身やご家族の意思を明確に伝えましょう。
—輸血に関すること、宗教的なこと、人工呼吸器などの使用について—
- ◆注射や内服薬などの治療や検査を受ける場合は、ご本人確認のためにフルネームと生年月日をお聞きます。
- ◆過去にアレルギーを起こした「薬剤」「食べ物」についてお伝えください。
- ◆患者の皆さんの体調を正しく理解するために、他の病院や外来で薬を処方されている方は、現在服用している薬を看護師にお渡しください。

7 感染予防のために

- ◆感染予防のために、食事の前やトイレの後、病室への入退室の際には、病室前に備え付けの手指消毒剤の使用、あるいは洗面所での手洗いに協力ください。



病室の入り口等に置いている手指消毒剤は、1プッシュが1回量になります。
ポンプを下まで押し込み、手のひらに取った手指消毒剤をまんべんなく両手にすり込んでください。

- ◆伝染性の病気にかかっている方のご面会はかたくお断りしています。
(例えば・・・水ぼうそう・はしか・インフルエンザ・風邪など)



- ◆小学生以下のお子様のご面会はお断りしております。



- ◆持ち込み品について

- ・食べ物の持ち込みはご遠慮ください。許可を得て持ち込まれる場合は、なるべく長期間置かないようにお願いします。細菌が増殖し食中毒の原因になります。
- ・生花の持ち込みをお断りしています。花瓶やアレンジメントのスポンジの水に細菌が繁殖することがありますので、抵抗力の落ちている患者さんには危険なことがあります。
- ・入院物品は直接床に置かないようにお願いします。
- ・洗濯ものはあまり貯めないようにしてください。細菌やカビの繁殖の原因になります。

- ◆个人防护具マークの貼布について

- ・病室前（もしくはカーテン）にマスク、医療用手袋等必要な个人防护具を明示する為、マークを貼付する場合があります、感染症から患者さんおよびご家族を守るという主旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。



- ◆職員が針刺し事故など、血液体液に暴露した場合、患者さんへ「肝炎ウイルスやエイズウイルス」の血液検査をお願いする事があります。重篤な感染症から職員を守るという主旨をご理解いただき、ご協力ください。

8

患者相談窓口のご案内

患者さんの病気や入院に関連していろいろな問題（仕事や経済的なことなど）、ご意見、ご要望、苦情等がある場合は、医師、看護師にご相談ください。

また、病院1階「患者相談窓口」でも専門の担当者が相談をお受けしております。相談者の秘密を守り、相談により相談者が不利益を受けることがないように配慮いたします。

患者相談窓口について

① 窓口の設置場所	病院本館1階中央通路「患者相談窓口」
② 担当者及び責任者	担当者：相談員（医療メディエーター）、看護師、事務員 責任者：患者サービス室長
③ 窓口対応時間	8：30～17：15（休診日を除く）
● 診察・治療に関する心配、悩みについて ● 介護保険・在宅医療等について ● 治療後の社会復帰（職場、学校等）について ● 意見・要望について ● 入院・転院・退院について ● 医療費について その他についても、お気軽にご相談ください。	
問題解決のお手伝いをいたします。	

がん相談支援センターについて

① 窓口の設置場所	病院本館2階
② 担当者	がん専門相談員
③ 窓口対応時間	8：30～17：15（休診日を除く）
● がんに関する相談や情報提供を行なっています。 ● 詳しくは院内に設置しているリーフレットをご参照ください。	

就学・就労支援センターについて

① 窓口の設置場所	病院本館1階
② 担当者及び責任者	両立支援コーディネーター
③ 窓口対応時間	8：30～17：15（土日祝日を除く）
● 両立支援について詳しく聞きたい ● 治療と仕事を両立できるか不安 ● 誰に相談したらよいかわからない ● 病気のことを会社にうまく伝えられない ● 職場の理解・協力が得られない その他についても、お気軽にご相談ください。	
治療と仕事の両立について相談できます	

本院の入院医療費は、傷病名や手術、処置等の内容に応じて分類された「診断群分類」に基づき、それぞれの分類毎に定められた1日当たりの定額の医療費を基本とした急性期入院医療の包括評価制度により算定しております。ただし、手術や一部の処置等については、従来通り「出来高払い方式」で、これに加算されます。

歯科・口腔外科、精神科病棟入院の患者さん及び「診断群分類」に該当しない入院患者さんの医療費は「出来高払い方式」で算定しております。

また、入院中に他病院へ受診される際は、必ず事前に主治医、または病棟看護師にご相談ください。

ご相談なく、他病院で診察や投薬を受けられた場合は全額患者さんのご負担となりますのでご注意ください。

1 入院費用について

- ① 保険等の種類により算定された医療費のほかに食事療養費自己負担額（1食490円）が加算されます。
- ② 特別室、個室、準個室、有料一般室に入室された方については、室料差額料金（料金表別掲）が自己負担となります。
- ③ 入院日及び退院日は、その時刻にかかわらず所定の費用を一日分いただきます。
- ④ 交通事故等第三者行為の場合であっても、入院費用は治療されている患者さんに請求いたします。
- ⑤ 医療扶助制度の活用をご希望の方はご遠慮なく早めに1階「患者相談窓口」又は、医事課へご相談ください。

2 入院費用は、退院時(土日等 休日退院を除く)および毎月1回1日から月末までの分を翌月14日前後に、請求書を発行し、病棟でお渡しいたします。

なお、診断群分類の変更があった場合は、退院時に入院期間中の精算をいたします。

3 お支払いについて

入院中に請求書を受け取られましたら、**5日以内**に1階の「③お支払い」窓口もしくは自動支払機でお支払いください。退院時のお支払いについては、「⑩退院の手続き」をご参照ください。

お支払い時間は、平日の午前9時から午後5時までとなっております。

お支払いは、クレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・DISCOVER・DinersClub・アメリカンエクスプレス）もご利用できます。

●お支払いについて

休日中の診療内容により、請求金額が変わることがございます。それにより休日に退院される患者については、請求書を退院時や前日にお渡しできないこともございますので、その際は後日連絡いたします。

入院費用等について、不明な点がございましたら、看護師長又は1階医事課入院係にお尋ねください。

4 室料差額料金について

病室の種類	室料(1日当り)	主な付帯設備
西別館特別室	19,800 円	テレビ (2 台)、BS 放送、冷蔵庫、電話、ミニキッチン、電子レンジ、IH 調理器、電気ポット、ソファベッド、応接セット、チェスト、ロッカー、バス、トイレ、洗面台、インターネット接続 (有線)
本館個室 A	14,300 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、電話、ミニキッチン、電子レンジ、ソファベッド、応接セット、椅子、チェスト、ロッカー、バス、トイレ、洗面台、インターネット接続 (有線)
南別館個室 A	7,700 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、椅子、ロッカー、シャワー、トイレ、洗面台、インターネット接続 (無線)
南別館個室 B	7,700 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、椅子、ロッカー、トイレ、洗面台、インターネット接続 (無線)
西別館個室 A	7,700 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、椅子、ロッカー、シャワー、トイレ、洗面台、インターネット接続 (有線)
西別館個室 B	7,700 円	テレビ、冷蔵庫、椅子、ロッカー、トイレ、洗面台、インターネット接続 (有線)
急性期診療棟個室	9,900 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、シャワー、ロッカー、椅子、トイレ、洗面台、インターネット接続 (無線)
急性期診療棟個室 (2C 病棟:2105・2106 室)	8,800 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、ロッカー、椅子、トイレ、洗面台、インターネット接続 (無線)
本館個室 B	6,600 円	テレビ、冷蔵庫、椅子、ロッカー、トイレ、洗面台
西別館準個室 (4 人室)	1,650 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、椅子、チェスト、ロッカー、トイレ、洗面台、インターネット接続 (有線)
急性期診療棟準個室 (4 人室)	2,750 円	テレビ、BS 放送、冷蔵庫、ロッカー、椅子、インターネット接続 (無線)

(税込)

※入院・退院の当日も計算の対象になります。

※一部内容が変更となることがあります。

※有料病室は、付帯設備 (テレビなど) の使用料が無料となります。

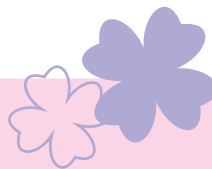
※電話のある有料室は、市内電話に限り無料となります。

※入院受付時にお部屋の希望は確認させていただいていますが、ご希望に添えない場合がございますので、ご了承ください。

産業医科大学病院は、



包括評価算定 (DPC)



の対象病院です。

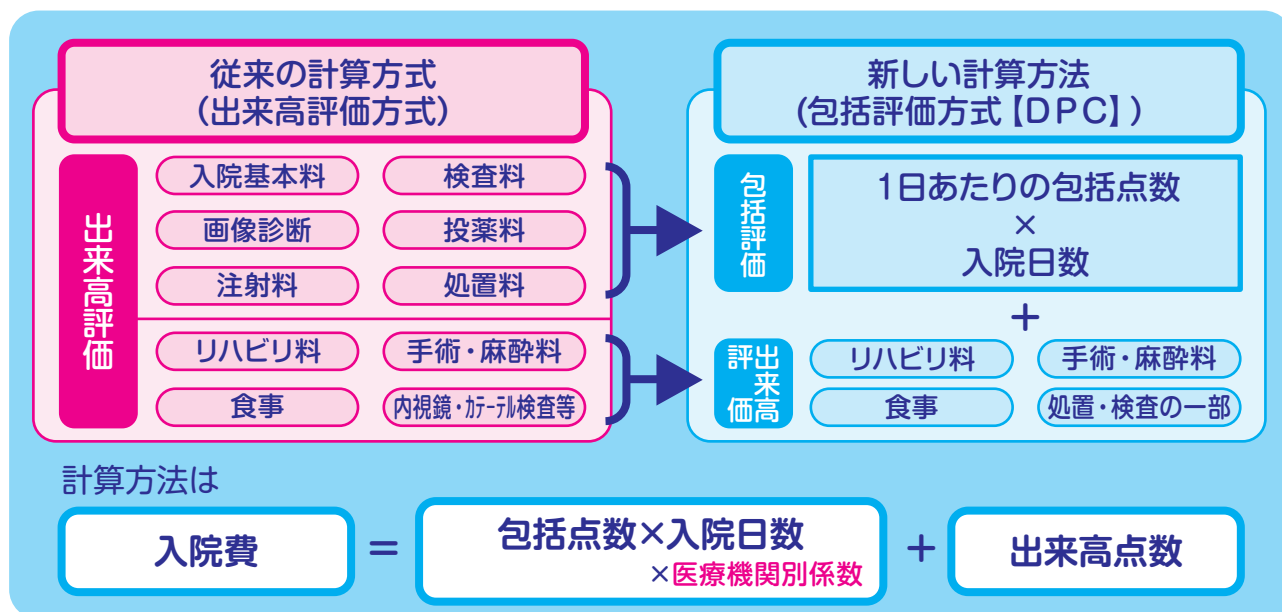
当院は、平成15年度より厚生労働省の認可を受け“DPC対象病院”となっています。
このため、多くの入院患者さまの入院医療費は以下のような計算方法となっておりますので、お知らせします。今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

●包括評価算定 (DPC) とは…

従来は、投薬・注射・検査など1つ1つの診療行為の費用 (点数) を合計して計算する「**出来高評価算定方式**」でしたが、「**包括評価算定 (DPC) 方式**」では、病名と症状、治療内容に応じて**1日当たりの定額費用 (包括点数)** が定められており、投薬・注射・検査などの診療行為はその費用 (点数) に含まれます。

ただし、手術やリハビリテーション、一部の処置・検査等については包括項目には含まれませんので、従来通り、定められた点数を加算する**出来高評価方式**で計算されます。

したがって、入院にかかる診療費は**包括評価の部分と出来高評価の部分**を合計して算定します。



*医療機関別係数:病院の機能や体制により定められている係数

●包括評価の対象となる患者さまは…

一般病棟の入院患者さんで、傷病名が包括評価 (DPC) に該当する場合が対象となります。
外来の患者さま、一般病棟以外に入院する患者さま、傷病名が包括評価 (DPC) に該当しない患者さまなどは対象外となり、出来高算定となります。

●患者さまは包括評価方式と出来高評価方式を選択できません

各診療科の医師の診断に基づいて決定されます。

ご不明な点は、医事課入院係 (病院1階) にご相談ください。



産業医科大学病院 病院長

限度額認定証の確認に関するお知らせ



限度額認定証とは…所得に応じた区分によって医療費の自己負担額が軽減される制度。

例えば、10万点×3割=300,000円の請求に対して、
限度額認定証を使用すると※57,600円（※区分Eの場合）
差し引き **242,400円** 窓口負担が抑えられる。

申請書での限度額発行は役所・協会けんぽ等へ申請し2～3週間程度要しますが、

当医療機関では、患者さんの限度額認定証を役所等へ
申請に行かなくても健康保険証と
“パソコン（オンライン）”を用いて
“入院期間中”に確認できるようになりました！

当医療機関では、主に以下の健康保険証情報を確認しています。

1. 皆様が加入している医療保険
2. 会計時の診療費の負担割合や上限額 等



※現在、当院でのオンライン資格確認は入院患者さんのみ対応となっておりますので、
当院外来受診、非対応病院への転院・受診時に使用する際は新たに発行
頂く必要がございます。

（外来受診と同月であっても適応は入院期間のみに限らせていただきます。）

※退院後も限度額認定証をご利用になりたい方は、ご自身で役所等への申請をお願いします

限度額認定証オンライン確認は、患者さん・ご家族の提供確認-同意-が
必要となりますので口頭もしくは紙面にて確認致します。

※ ご不明点あれば、医事課入院係までお声がけお願いいたします。

10 退院の手続き

- 1 退院は、原則として9時30分～10時頃をお願いします。土・日・祝日も退院できます。
- 2 平日退院の場合は、請求書を当日お渡しいたしますので、1階の「③お支払い」窓口もしくは自動支払機でお支払いください。詳細は請求書の裏面をお読みください。
- 3 退院日が土・日・祝日など休日の場合は、請求書を休みの前日にお渡しいたします。
請求書を受け取られた日にお支払いをお済ませください。
なお、お支払いが休日となる場合は、時間外受付でお取扱いいたします。休日にお支払いされた場合は仮領収書となります。
お支払いは、クレジットカード（VISA・MasterCard・JCB・DISCOVER・DinersClub・アメリカンエクスプレス）もご利用できます。
請求書をお渡しできない場合は、後日、ご連絡いたします。
- 4 入院証明書など診断書の必要な方は、病院1階「医療文書受付窓口（受付カウンター⑤番）」にお申し出ください。生命保険会社、各種公費制度の診断書等には指定用紙がありますので、あらかじめ指定用紙をお取り寄せの上、お申込みください。なお、交付までには、原則として2週間程お時間がかかりますことをご了承ください。
- 5 お帰りになるときは、必ずナースステーションに声をかけていただき、薬を受け取るほか外来受診日等の説明をお受けください。
- 6 アメニティーご利用の方は、後日請求書が届けられます。

11 駐車場

- 1 **入院中は、外来駐車場のご利用はできませんので、自家用車での来院は、ご遠慮ください。**
- 2 自家用車を外来駐車場に駐車させたまま緊急入院した場合は、入院後ご家族等に連絡して、できるだけ早く退車をお願いいたします。
- 3 次の場合は、**超過料金の割引**があります。1階入院受付に駐車券をご提示ください。（時間外（17時15分以降）は、防災センターにご提示ください。）

①入院当日に付き添われる **家族**

②手術当日に付き添われる **家族**

料金／1日…200円

なお、入院当日および手術当日に数回出入されるご家族の方は、2回目以降は**無料**となります。初回出庫される際に領収書発行ボタンを押して領収書を発行し、**領収書**と**駐車券**を入院受付（時間外は防災センター）にご提示ください。
- 4 面会の方が外来駐車場をご利用になる場合は、通常の料金となりますので、ご了承ください。

■外来駐車場料金表

30分まで無料		
基本料金	5時間まで	200円
超過料金	1時間につき	100円

病院案内

	病院本館 A病棟	病院本館 B病棟
10F	10A病棟	
9F		9B病棟
8F	8A病棟	8B病棟
7F		7B病棟
5F	5A病棟	5B病棟
4F	栄養相談室	4B病棟
3F		
2F	外来：内科、小児科、小児外科、産婦人科、眼科、神経・精神科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、腎センター、がん相談支援センター、患者サポートセンター、内視鏡部、臨床検査・輸血部、退院支援室	
1F	外来：外科、整形外科、脳神経外科、脳卒中血管内科、脳神経内科、リハビリテーション科、メンタルヘルスセンター、緩和ケアセンター、就学・就労支援センター、入院支援室、入院受付、外来総合受付、薬剤部、患者相談窓口、会計窓口、医療文書受付窓口、ラウンジ、防災センター、売店、職員食堂、銀行、レストラン＆コーヒーショップ、医事課、在宅看護支援室	
BF	放射線診断科、核医学科、薬剤部、放射線治療科、栄養部	

	急性期診療棟		南別館	西別館
5F	5C病棟、5D病棟	4F		4W病棟
4F	4C病棟	3F	3S病棟	3W病棟
3F	手術室、ICU (特定集中治療室)	2F	2S病棟	2W病棟
2F	2C病棟 総合周産期母子医療センター ・NICU (新生児特定集中治療室) ・MFICU (母体・胎児集中治療室) ・GCU (新生児治療回復室)	1F	外来 歯科・口腔外科 麻酔科 総合診療科 心臓血管外科 両立支援科	外来 泌尿器科 皮膚科 形成外科
1F	救急外来、血管造影室、両立支援室	BF	放射線治療科	

	産業医実務研修センター		東病棟 東別館
1F	臨床研究推進センター、 患者申出療養相談窓口	1F	1E病棟
BF	血液内科、外来化学療法室、美容室・理容室		血友病センター 認知症センター

サービスコーナー

◆本館1階

サービス コーナー	営 業 時 間			備 考
	平 日	土曜日	日・祝日	
売 店	7:00~22:00 ※年中無休			取扱い品 入院・手術に必要な医療用品、食料品、新聞、文房具、化粧品、テレホンカード、本、はがき、切手、テレビ用イヤホンなど 取扱い業務 写真現像、宅配便など
レストラン	10:30~15:30	休業	休業	
タリーズ コーヒー	8:00~18:00	休業	休業	
銀行窓口	9:00~15:00	休業	休業	西日本シティ銀行 ATM 9:00~17:45
現金自動 サービス コーナー	9:00~17:00	休業	休業	福岡銀行 郵便局
新聞自動 販売機				朝刊、夕刊、スポーツ新聞
ラウンジ	お薬の服用や休憩などにご自由にご利用ください。			設置 自動販売機 本館用テレビカード販売機
入院セット 説明窓口 (アメニティセット)	8:30~17:00	休業	休業	入院時に必要な紙おむつ・寝巻・タオル類・日用品などをレンタル。貸しベッド

◆本館地下1階

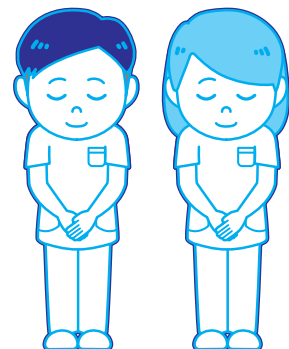
サービス コーナー	営 業 時 間			備 考
	平 日	土曜日	日・祝日	
美容室 ミューズ	9:00~17:00	9:00~15:00	休業	予約受付、病室へのお出張もいたします。
理容室 サンエイ	9:00~17:00	9:00~15:00	休業	

◆急性期診療棟

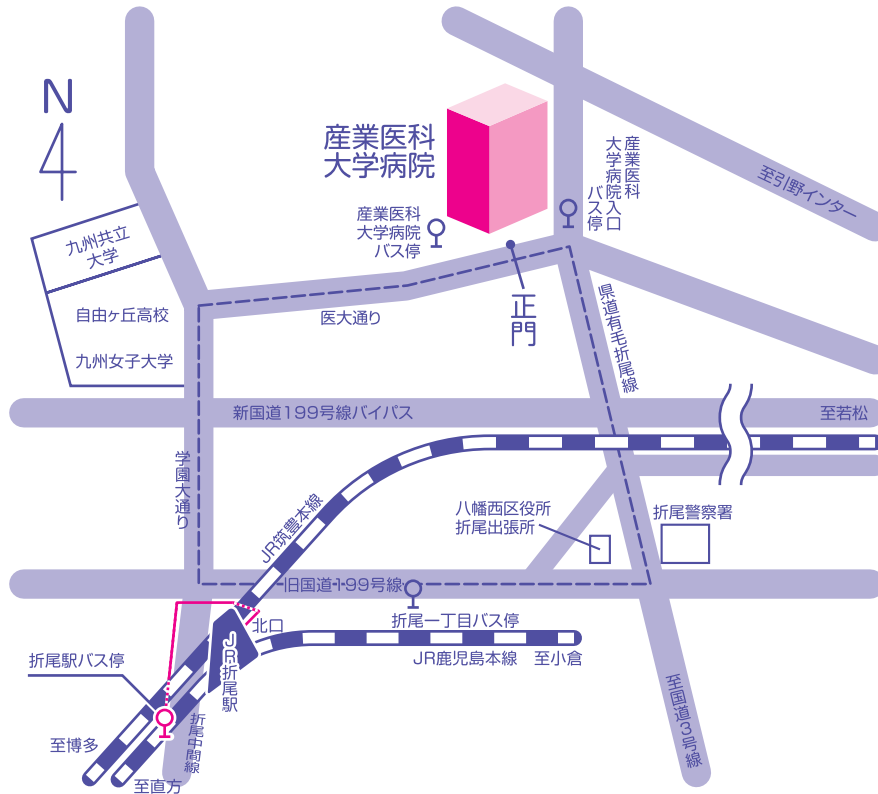
サービス コーナー	営 業 時 間			備 考
	平 日	土曜日	日・祝日	
新聞自動 販売機				朝刊、夕刊、スポーツ新聞

患者さんへのお願い

- 1 ご自身の健康状態やその変化については、速やかに正確にお知らせください。
- 2 納得できる医療を受けるために、検査や治療などの医療行為に関して不明な点は質問を十分に行ってください。
- 3 すべての患者さんが快適な環境で適切な医療を受けることができるように、社会的ルールや病院の諸規則、職員の指示を守ってください。
 - ・病院の設備や器物は、大切に扱ってください。
 - ・病院敷地内は全面禁煙です。また、大学周辺での禁煙についても協力をお願いします。(電子たばこ含む)
 - ・他の患者さんや職員に対する暴言・暴力等の迷惑行為は、固く禁じます。上記の事項を守っていただけない場合、診療の開始や継続ができないことがあります。また、警察への通報や法的措置により対応することがあります。
- 4 院内における無許可での撮影(写真、録画等)および録音等並びにSNS等へ投稿禁止について
当院では、患者さんや職員のプライバシーおよび個人情報を保護するため、院内で許可なく撮影(写真、録画等)および録音等を行うことを禁止しています。許可なく撮影および録音等を行っていることが判明した場合は、データを削除させていただきます。
- 5 院内における飲酒およびそれに準ずる行為の禁止について
当院では、患者さんの安全と健康を最優先に考え、院内での飲酒およびそれに準ずる行為を一切禁止しております。(飲酒の禁止にはノンアルコール飲料も含まれます)
- 6 受けた医療行為に対しての医療費は遅滞なくお支払いをお願いします。
- 7 当院は教育機関ですので、医学生や看護学生等が指導者の監督の下に見学や実習・研修に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いします。



産業医科大学病院案内図



アクセス

◆JR折尾駅

徒歩…約20分 タクシー…約10分
バス…約10分

●JR折尾駅(北口)

折尾駅北口を出てバス停(5番のりば)から市営バス「産業医大経由」に乗車、産業医科大学病院入口、産業医科大学で下車

◆JR黒崎駅

タクシー…約20分
バス…約25分

●黒崎バスセンターから

市営バス、西鉄バス「産業医大経由」に乗車
産業医科大学病院入口、産業医科大学病院で下車